

🌸 令和 6 年度（第 4 5 期）矢沢明朗大学閉講式 開催

令和 6 年度矢沢明朗大学の閉講式を、2 月 21 日矢沢振興センターで開催しました。閉講式に先立ち第 10 回講座の DVD「綾小路きみまろ！エキサイトライブ集」の上映会があり、聴講された 59 名の方はきみまろさんの話術に魅せられ会場は笑いに包まれました。

名称変更後初の閉講式では、修了証書授与対象となる 6 回以上の受講者は 32 名と例年より多くの方が受賞、矢沢地区老人クラブ連合会会長齊藤建一さんが代表して受賞されました。また皆勤賞 8 名の方には、受賞者一人ひとりに矢沢地域振興会・中島健次会長から賞状が授与され、皆勤賞を受賞した菅原重太郎さんが修了生を代表して感想と感謝の挨拶を述べられました。来年度以降も引き続きこの講座に多くの方が聴講されることを願いつつ閉講式を終えました。 【改めて 4 月 1 日号で学生募集！】

【写真左から多田國夫・伊藤八重子・簾内貞子・多田功・中島健次会長・菅原重太郎・多田アツ子・石川まさ代・新山洋子の皆勤賞受賞のみな様】



修了生を代表して挨拶する菅原重太郎さん

○ 交通安全を願い祈願祭実施！ 交通安全協会矢沢分会 & 母の会

2 月 15 日、恒例となっている交通安全祈願祭は高木岡神社の古川智之宮司により矢沢振興センターにおいて執り行われ、交通安全協会矢沢分会（大森松司分会長）と母の会（高橋純子会長）の役員を始め関係者 49 名が出席し、一年間の交通安全を祈願しました。また、大森分会長から関係者に祈願祭の「御神札」等が配布されました。祈願祭へ参加した皆さんは、交通安全への決意を改めて固めておりました。



第3回幸齢者介護予防講座・笑いで脳の活性化を！

2月13日、冬型の気圧配置が強まり花巻空港の最大瞬間風速は北西の風 19.5m/s と強風が吹き荒れる中での幸齢者介護予防教室。雪にも風の強さにも負けず9名の受講者、二本木光史さんによるお馴染みの「健康マジック」を間近での受講に、笑いとマジックで大分若返っておりまし



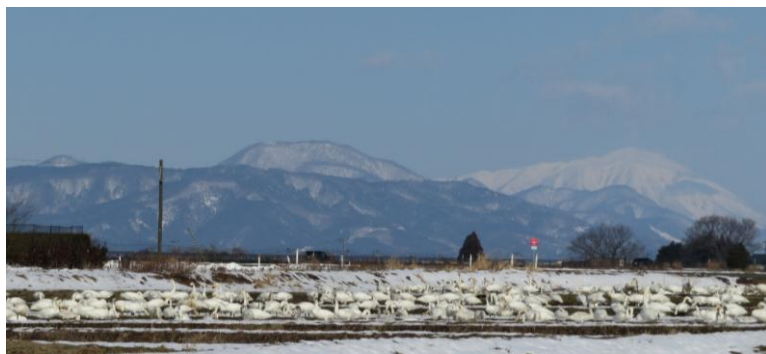
上：マジックに目を凝らす参加者の皆さん
左：二本木光史先生

○ 幸田・高松・槻ノ木地区連絡協議会 研修会&新年交賀会を開催

2月16日、幸田・高松・槻ノ木地区連絡協議会（藤田義久会長）では、矢沢振興センターにおいて花巻市防災危機管理課の白井雅高防災対策監による「災害から命を守るためには」（地域で取り組む防災について）と題した研修会、続いて新年交賀会を盛大に執り行いました。この会には、役員を含めて各地区から総勢60余名が参加し、自然災害多発のこの時節にふさわしい講演に防災対応の重要性を再確認。更には3地区の交流と親睦にと有意義な時間を過ごしました。



主催者挨拶をする藤田義久会長



白鳥が羽根休めに我が家北側の水田に飛来、最初は30羽前後から写真の2月15日には数百羽にも膨れ上がる。翌日北帰行。（東十二丁目長根地区・遠方にかすかに岩手山が望める）

移動図書館（ぎんが号）運行日程

3/6（木）	団地会館	13：40～14：00
3/6（木）	福祉センター	14：15～14：45
3/12（水）	高木観音	09：20～09：50
3/12（水）	振興センター	10：05～10：35
3/12（水）	やさわこども園	10：50～11：20

【事務局員のつぶやき】（冬は「霧氷」の曲が流れます！）

稲刈りが盛んな頃は脱穀で出た塵が空気中に浮遊し、晴れた朝など急激に気温が下がり、水蒸気が凝結し放射霧の発生と霧の発生しやすい条件が整う季節です。つまり秋は晴れの日が多く、凝結核となるチリの発生も多いことから霧の発生の要因となっており、霧は秋の季語にもなっています（霞は春の季語）。

しかし冬でももちろん霧は発生します。雪面上に暖かく湿った空気が流れ込み急激に冷やされ霧が発生します。我が家の庭の見慣れた木々も見事に化粧し、霧の発生した朝などは氷による白い花が咲き誇ったような感覚となることがあります。もちろん蔵王連峰の樹氷の様な素晴らしさではありませんが（小生は実際に蔵王の樹氷を見たことはない）、樹氷も霧氷の一種です。いずれ枯れ木に花が咲いたようで自然の織りなす現象です。

昭和世代の歌謡曲御三家の一人、橋幸夫さんのヒット曲に「霧氷」という日本レコード大賞受賞曲があります。若いころによく口ずさんだものです。

いずれ自然の生業（なりわい）は人の心を安んじますが、ひとたび怒らせると大きな災害にも結びつく厄介なしろものです。自然災害は防ぎようがありませんが、人的被害のないことを願わずにはられません。

